

事務事業名	障がい者優先調達推進事業		担当	健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係	
政策名	02	「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	12	障がい者の自立と社会参加の支援
成果指標	名称		単位	2 年度実績	
	年間調達実績額		円	2,805,498	
	障害者就労施設における市PR商品の開発個数		個	1	
事業概要	国等による障害者就労施設等からの物品などの調達推進等に関する法律（平成24年法律第50号）第9条の規定に基づき、障害者就労施設等で就労する障害者等の経済的自立や社会参加を図るため、市が物品や役務などを調達する際に障害者就労施設等から優先的に調達を行う。 障害者優先調達推進法：H25年4月施行。本市H26年度より 毎年市障がい者優先調達方針を策定している。				
2 年度実績・成果・課題	令和2年度調達実績額： (目標額：200万円) 市PR商品の開発実績個数：1個 (目標個数：1個) 市内障害者就労施設：9か所 庁内調達発注課：7課 ・年々調達実績額が増加しているが、R2年度は新型コロナの影響もありイベントなどの中止などがあつたが、想定よりも物品調達の減にはつながらなかった。 今後も庁内に周知し調達の理解を深めてもらうよう働きかける必要がある。 また、事業所にも商品の開発や業務内容の取組について情報共有できるよう働きかけたい。R2年度は9月からの新庁舎開庁に伴い、障がい者施設の物販販売の実施に向け調整し体制整備を行うことができた。				
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 毎年障がい者優先調達方針を制定しており、庁内各課に周知している。調達部署は昨年より1課増えたが、まだ調達利用の検討余地はあると考えるため、庁内周知方法の再検討を行い事業で利用してもらえるよう働きかける。 また、事業の内容や作業の調整を検討しより多くの発注が得られるように、事業所への働きかけや協力依頼を行う。				